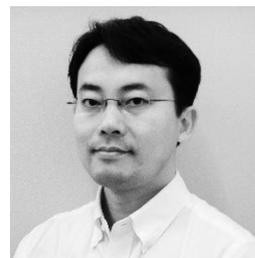


ご挨拶



日本セーフティプロモーション学会 第7回学術大会
大会長 市川 政雄（筑波大学医学医療系 教授）

日本セーフティプロモーション学会第7回学術大会は、「個と集団のリスクを考える」というテーマで開催いたします。

私たちは日常生活のさまざまな場面で大なり小なり事故のリスクに晒されています。事故のリスクはできる限り回避したいところですが、ゼロにできるとは限らず、それなりにつきあっていくことが求められます。そこで課題になるのが、リスクをどのようにとらえ、対策をとるかということです。

たとえば今日、高齢ドライバーに対して運転免許の自主返納が勧奨されていますが、その背景にはブレーキとアクセルの踏み違いや高速道路の逆走など、半ば信じがたい運転で高齢ドライバーが重大事故を引き起こしていることがあります。たとえ少数の個人が引き起こした事故とはいえ、高齢ドライバーを危険視する契機になりました。

一方、高齢ドライバーが事故を引き起こすリスクを集団レベルでとらえるとどうでしょう。実は高齢ドライバーよりも事故を引き起こしているのは若年ドライバーです。したがって、運転免許の自主返納を高齢ドライバーばかりに勧奨するのは理不尽です。また、高齢ドライバーが運転をやめれば、事故を引き起こすリスクはゼロになりますが、事故に巻き込まれるリスクは高まり、心身への負の影響も指摘されています。つまり、別のリスクが生まれるというわけです。

リスクとの共生はいつの時代も人類社会の課題です。第7回学術大会ではあらゆる立場の方々にお集まりいただき、事故のリスクを多面的にとらえ、事故の予防と制御について再考する機会ができれば幸いです。

プログラム

11月22日（金） 総合研究棟D116室

- 11:00～12:30 **理事会** （総合研究棟D115室）
- 12:00～16:30 **受付** （総合研究棟D115室前）
- 13:00～13:30 **総会**
- 13:30～13:35 **開会の辞**
- 13:35～14:00 **大会長講演**
演題 個と集団のリスクを考える
演者 市川政雄（筑波大学 医学医療系 教授）
座長 衛藤 隆（日本子ども家庭総合研究所 所長）
- 14:00～15:00 **招待講演**
演題 ヒューマンエラーの防ぎ方
演者 中田 亨（産業技術総合研究所 主任研究員）
座長 反町吉秀（大妻女子大学 教授）
- 15:00～15:15 **休憩**
- 15:15～15:45 **協力講演**
演題 点字ブロックの設置の誤りと適正化のための課題
演者 水野智美（筑波大学 医学医療系 准教授）
座長 木村みさか（京都学園大学 教授）
- 15:45～16:15 **協力講演**
演題 筑波大学における事故予防・自殺対策の新展開
演者 土子 昇（筑波大学 学生部 学生生活課 専門員・チューテントコンサルタント）
座長 藤田大輔（大阪教育大学 教授）
- 協力講演のあと、事故予防の観点でキャンパスの環境を視察しながら、懇親会の会場へ向かいます。
- 17:00～20:00 **懇親会** （大学会館「筑波デミ」）

11月23日(土) 総合研究棟D116室

8:30～12:45 **受付** (総合研究棟D115室前)

9:00～11:35 **一般口演** (発表10分 質疑応答5分)
座長 西岡伸紀(兵庫教育大学 教授)

- ① 「個と集団のリスク」はコントロールできるのか? SP・SC推進の阻害事由の研究試論
石附 弘(日本セーフティプロモーション学会理事)
- ② 日本文化による致命的傷害の特性と課題
稲坂 恵(セーフティキッズいずみ)
- ③ 厚木市は、何故、認証取得を目指したのか?
倉持隆雄(厚木市危機管理部長)
- ④ 京都市における、子どもの事故低減のための遊び場マネジメントの一考察
松野敬子(関西大学社会安全研究科博士課程後期課程)
- ⑤ 『どっちがよいこ?』参加型かみしばいで考える子どもの事故予防
太田由紀枝(Safety Kids いずみ)

10:15～10:20 **休憩**

- ⑥ 亀岡市スポーツ少年団に所属するこどものスポーツ外傷(全クラブ9種目20団体を対象にした調査結果)
木村みさか(京都学園大学)
- ⑦ 十和田市の自殺予防対策の現状と課題
長瀬比佐子(青森県十和田市まちづくり支援課)
- ⑧ DV被害者の実態—DV被害者支援団体で支援を受けている人と、受けていない人の比較—
須賀朋子(筑波大学大学院社会精神保健分野)
- ⑨ 法医解剖からみた山口県における孤独死の状況と課題～孤独死者の口腔所見からみた孤独死の検討
辻 龍雄(つじ歯科クリニック・山口県歯科医師会警察歯科医)
- ⑩ 地域在住高齢者における熱中症による救急搬送の状況と関連要因
岡山寧子(京都府立医科大学)

11:35～11:50 **休憩**

11:50～12:30 **教育講演**

演題 『聞き書きマップ』による持続可能な安全点検まちあるき
演者 原田 豊(科学警察研究所 犯罪行動科学部 部長)
座長 石附 弘(日本セーフティプロモーション学会 理事)

12:30～12:40 **閉会の辞**